

NTT 労組退職者の会への誘い

自立・親睦・連帯をもとめて

発足の歴史

退職者の会は、1973年に発足しました。第1次オイルショックの影響で、物価が25%も跳ね上がり、労働者の生活を破壊しました。70年代に入って、物価の高騰が急激だったため、特に打撃の大きい年金生活者の生活保障を目指し、73春闘では「物価の年金スライド」を要求し、ストライキで闘い、これを実現することが出来ました。この経験を活かし、「自らの生活は、自らが先頭に立って闘う」として作ったのがそのルーツです。

香川でもこの年、全国の流れに連動し、約50人で立ち上げましたが、2020年在は1,381人で、現役の人数に匹敵するだけに拡大し、みなさんの先輩の退職者も殆どが加入しています。

運動の意義と目的

運動の目的について、キー・ワードを介して紹介しますと、単産を越えた連合レベルでは、「自立・親睦・連帯」です。加齢と共に、体力・知力・気力も衰えがちですが、これにおもねいたのでは老化に拍車がかかります。若さの維持は、できるだけ自分でできることは自分で実行すること、それが自立です。忙しい現役時代を終えると、孤独が襲ってきますが、これを吹き飛ばすために、多くの人と接すること、それが親睦です。財政難が中央・地方を問わず深刻で、そのため福祉がしわよせされていますが、これに立ち向かってさまざまな活動をしようとする心構えが連帯です。

もちろん、NTT 労組の退職者の会も、この「自立・親睦・連帯」を確認していますが、独自に、「安心、信頼、生きがいあふれる21世紀、『みんなとともに』」（通称フレーズ＝明るく、楽しく、元気良く）も掲げています。しかし、内容は、前述と同義的フレーズです。

以上をキー・ワードにしていますから、運動は、①レク・交流、②福祉切捨て反対・生活防衛の要求と実現の闘い、③そのための組織維持に代表されます。

加入のメリット

大勢の人が、加入している退職者の会では、加入すると次のようなメリットがあります。

1. 「NTT 労組新聞」が家庭直送されます。これは、全国の情報を把握できる媒体と共に、外巻きのページには、退職者の欄があり、交流の記事が掲載されています。
2. 現職時代に引き続き、共済生協の保障が受けられます。
3. 世知辛い世の中です。予期しないトラブルに巻き込まれたり、法的な悩みごとに対して、顧問弁護士による無料の相談が受けられます。（但し、裁判に発展した場合の費用は別）
4. 退職者の会の主催する行事に参加できます。
5. バス・ツアーなど楽しいレク行事に参加できます。
6. 自主サークル（資料参考）を持ち、あなたも自由に活動できます。